

一 般 質 問

議会事務局 処 理 欄	令和8年5月14日 8時30分 受付
	質 問 順 位 第 9 番

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 久野 勇

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和8年第2回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1. 区活動を継続する為には</p>	<p>【趣旨説明】</p> <p>区(自治会)は、みんなの組織です。</p> <p>区は、町と連携しながら、地域問題の解決や、住民相互の親睦を深める活動などを行い、住みよい社会づくりを進めています。</p> <p>主な活動としては次の様な事が有ります。</p> <p>防災面では、この地域でいつ起きてもおかしくないといわれる東海・東南海地震などに備え、自主防災会を組織し、いざというときに住民同士が助け合える力を養っています。</p> <p>防犯・交通安全面では、子どもたちの安全が脅かされています。住宅などを狙った犯罪も多発しています。こうした犯罪や交通事故を防止するため、区では、防犯灯の設置・管理をはじめ、子どもたちの見守り、防犯パトロールの実施など、地域安全のための取組みを行っています。</p> <p>環境美化・整備面では、地域の生活環境を守るため、ごみの収集場所の維持管理や草刈・清掃活動などを行っています。</p> <p>また、生活環境の改善に係る住民の意見や要望を町に届ける役割を果たしており、住みやすい地域づくりに努めています。</p> <p>ふれあい交流面では、区によって内容は異なりますが、祭礼、運動会、盆踊り、敬老会など、各種の行事やイベントを開催し、地域住民の親睦・交流を深める活動を行っています。</p> <p>また、赤い羽根共同募金や日赤募金への協力を始めとする社会貢献活動や、高齢者のふれあいの場づくりなど、福祉活動にも取り組んでいます。</p> <p>行政や地域の情報提供面では、町の広報紙である「広報たけとよ」や「武豊町議会だより」を始め様々な行政情報は区を通じて住民の皆さんに届けられます。また、地域の情報や様々な行事案内も、区の回覧板や掲示板を通じて住民の皆さんに周知されます。</p> <p>区の仕事は町民が生活する上で必要かつ重要なものばかりであり、継続して行う必要がありますが、最近高齢化の進展、生活形態の変化に伴い、担い手不足が大きな課題となりつつあり、新たな担い手の発掘・育成を進めていく必要があります。</p> <p>今、何か手を打たないと存続出来なくなります。よって区活動が充実していけるような対策が必要かと思い、以下質問致します。</p>

【質問事項】

- ① 区の活動は重要であります。区長の担い手不足について話題となっている。18区有る中で、区長の担い手不足で困っているとか、何度も区長を経験している区があると聞いているが実態はどうか。また、区長の担い手不足の原因についてどう考えているのか。
- ② 現在は、区(自治会)が主体で区長等役員を選任しているが、もし区長が選出できない時は、町としてどう対応するのか。
- ③ 区長の選任が難しいのであれば、引き受けてくれる状況を作るしかないと考える。そのための一例として、町から区へ委託する作業量を減らしたり、作業のやり方を変えたりする方法もあると思うが、これまでの事例と今後の方針は。
- ④ 最近、名古屋市南区で17歳の女子高校生が町内会長に就任したという事例があった。区長候補者の年齢層を広げたり、女性にしたりすることについての考えは。
- ⑤ 区の加入者も年々減ってきている。区の活動は重要と考えるが、これが区に加入する為のメリットに繋がっていないと感じられる。区の活動を未加入者にもっと知って頂ければ、加入の必要性も感じて頂けるし、協力もして頂けるかと思うが、お考えは。
- ⑥ 区所属の各種団体(例えば子供会など)も年々減少しているが、何が原因か把握しているか。
また、打開策の一例として幾つかの区が協力しあって活動することにより活性化に繋がるのではと思うが、お考えは。